

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	①インドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。 ②実質的な運用は、UOBアセットマネジメント・リミテッド傘下のPT UOBアセットマネジメント（インドネシア）が行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	東洋・インドネシア株式ファンド	「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」および「SOMPOマナーブルマザーファンド」
	ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド	インドネシアの金融商品取引所に上場する株式
	SOMPOマナーブルマザーファンド	わが国の公社債等
主組入制限	東洋・インドネシア株式ファンド	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。
	ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド	①有価証券の空売りは行いません。 ②デリバティブの利用は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ⑤為替ヘッジは行いません。 ⑥＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞1発行体10%以内
	SOMPOマナーブルマザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

運用報告書（全体版）

東洋・インドネシア
株式ファンド

第1期（決算日 2025年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「東洋・インドネシア株式ファンド」は、このたび第1期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
(設定日)	円			円		%	%	百万円
2024年 5 月20日	10,000			—		—	—	700
1 期(2025年 5 月20日)	7,987			0		△20.1	0.6	96.0
								2,695

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1 万口当たり（以下同じ）。
(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 投資信託証券組入比率は「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率。
(注5) 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

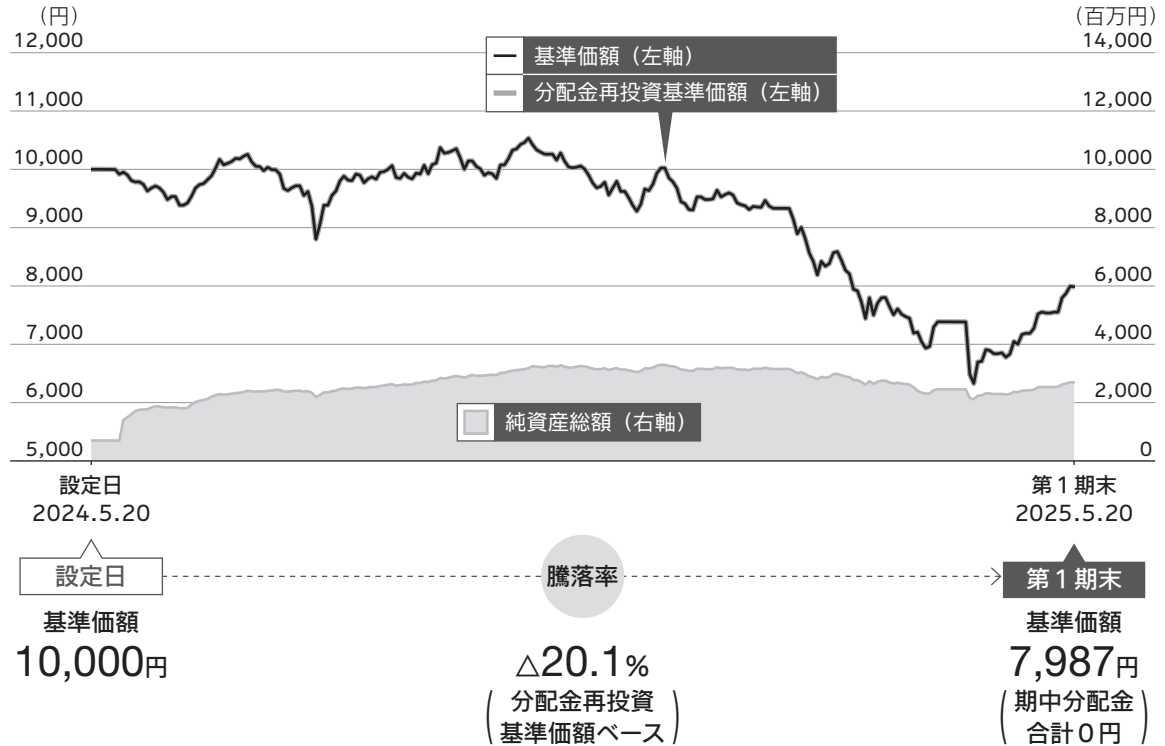
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		騰 落	率				
(設定日)	円		%		%		%
2024年 5 月20日	10,000		—		—		—
5 月末	9,808	△	1.9		0.5		82.5
6 月末	9,890	△	1.1		0.4		92.4
7 月末	9,717	△	2.8		0.6		95.6
8 月末	9,962	△	0.4		0.6		94.7
9 月末	10,195		2.0		0.4		94.8
10 月末	10,259		2.6		0.4		94.1
11 月末	9,511	△	4.9		0.4		95.4
12 月末	9,494	△	5.1		0.6		95.8
2025年 1 月末	9,330	△	6.7		0.6		96.0
2 月末	7,722	△	22.8		0.6		94.7
3 月末	7,385	△	26.2		0.6		95.8
4 月末	7,189	△	28.1		0.7		95.8
(期 末)							
2025年 5 月20日	7,987		△20.1		0.6		96.0

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 投資信託証券組入比率は「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率。
(注4) 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・インドネシア株式ファンド

期を通して、主要投資対象である「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」が下落したことから、設定来の騰落率は、－20.1%となりました。エネルギーセクターや情報技術セクターのマイナス寄与等によりジャカルタ総合指数に対してアンダーパフォームしたことや、インドネシアルピアが対円で下落（円高インドネシアルピア安）となったことがマイナス要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

○インドネシア株式市場

2024年5月から10月にかけて、インドネシアではプラボウォ新政権発足への期待から株式市場は堅調な推移となりました。その後11月には米国で大統領選挙が行われてトランプ氏が勝利したことで、米国例外主義（景気や株価等の米国一強の継続）の考え方が強まり、新興市場に対するセンチメントが変化し関税等への懸念から株式市場は軟化しました。2025年2月には、複数国内要因（銀行セクターの業績低迷、ソブリン・ウェルス・ファンドに絡む不透明感、MSCI指数における銘柄除外等）から株式市場は大きく下落し、さらに4月2日に米国による相互関税発表から市場は一段と下落しました。しかしながら、4月10日にトランプ政権が相互関税の90日間一時停止に舵を切って以降、市場センチメントは反転し、株式市場は上昇基調となりました。

○為替市場

インドネシアルピアは、米ドルに対して下落しました。また、日本円は米ドルに対して円高となりました。この結果、インドネシアルピアは、日本円に対して下落となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」および「S O M P O マネープール マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率を高位に維持しました。



ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド

当ファンドは、主にインドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。

設定来で、バリト・リニューアブルズ（Barito Renewables、発電所）、スンブル・アルファリヤ・トリジャヤ（Sumber Alfaria Trijaya、スーパーマーケット・チェーン）などの保有がマイナス寄与となりました。



SOMPOマネープールマザーファンド

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第1期 2024.5.20~2025.5.20
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	—

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針



東洋・インドネシア株式ファンド

今後も「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」への投資を通じ、主にインドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。



ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド

2024年秋に新政権が発足しインドネシアの次なる成長が期待される中、米国関税政策が市場変動性を高めています。不確実性の高まりは株式市場の重石ですが、インドネシア経済の中長期的な成長見通しを踏まえると、株価は相対的に割安であると考えられます。現地の強みを活かした個別企業調査を活用しながら、高成長期待の企業群と安定成長期待の優良企業群への配分調整戦略を強化することで市場急変時の対応力を高め、中長期的な信託財産の成長を目指します。



SOMPOマネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第 1 期 2024.5.20～2025.5.20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	110円	1.191%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,205円です。
（投信会社）	（ 36）	（0.386）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 71）	（0.772）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.011	(b)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（監査費用）	（ 1）	（0.011）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	111	1.202	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

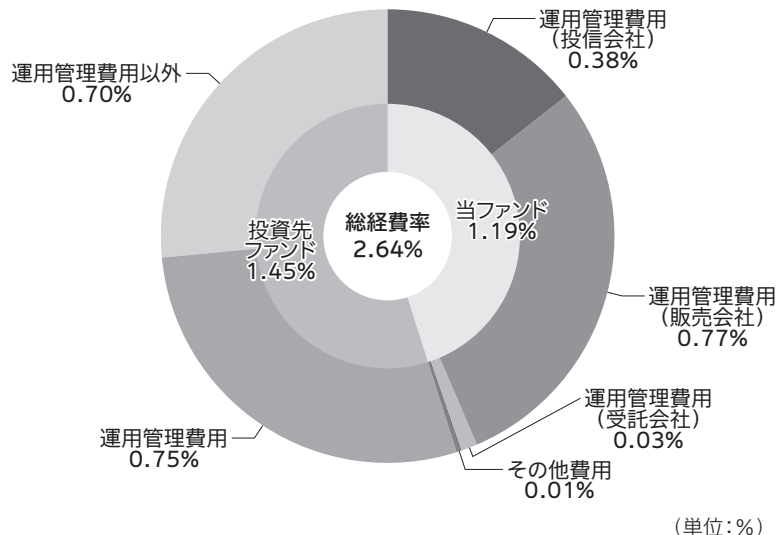
注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4．各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.64%**です。



総経費率(①+②+③)	2.64
①当ファンドの費用の比率	1.19
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.70

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月20日～2025年5月20日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ユニテッド インドネシア エクイティ ファンド	344,195	3,371,590	19,862	142,930

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	SOMPOマネーブルマザーファンド	34,247	34,070	12,498	12,440

(注1) 単位未満は切捨て。
(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月20日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月20日～2025年5月20日)

設定時 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引理由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2025年5月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		当期末		
		口数	評価額	比率
	ユニテッド インドネシア エクイティ ファンド	324,333	2,587,520	96.0
	合 計	324,333	2,587,520	96.0

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
SOMPOマネープールマザーファンド		千口	千円
		21,748	21,666

(注1) 単位未満は切捨て。
(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2025年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 2,587,520	% 95.4
SOMPOマネープールマザーファンド	21,666	0.8
コール・ローン等、その他	103,605	3.8
投資信託財産総額	2,712,791	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年5月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,712,791,708
コール・ローン等	103,603,554
投資信託受益証券(評価額)	2,587,520,900
SOMPOマネーグループマザーファンド(評価額)	21,666,261
未収利息	993
(B) 負債	17,423,291
未払解約金	558,521
未払信託報酬	16,713,170
その他未払費用	151,600
(C) 純資産総額(A－B)	2,695,368,417
元本	3,374,621,166
次期繰越損益金	△ 679,252,749
(D) 受益権総口数	3,374,621,166口
1万口当たり基準価額(C／D)	7,987円

(注1) 信託財産に係る期首元本額700,648,092円、期中追加設定元本額3,048,277,702円、期中一部解約元本額374,304,628円
(注2) 期末における1口当たりの純資産総額0.7987円
(注3) 期末における元本の欠損金額 679,252,749円

○損益の状況（2024年5月20日～2025年5月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	189,748
受取利息	189,748
(B) 有価証券売買損益	△574,872,400
売買益	64,259,593
売買損	△639,131,993
(C) 信託報酬等	△ 31,700,648
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△606,383,300
(E) 追加信託差損益金	△ 72,869,449
(売買損益相当額)	(△ 72,869,449)
(F) 計(D＋E)	△679,252,749
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△679,252,749
追加信託差損益金	△ 72,869,449
(配当等相当額)	(540)
(売買損益相当額)	(△ 72,869,989)
繰越損益金	△606,383,300

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2024年5月20日～2025年5月20日）は以下の通りです。

項 目	2024年5月20日～ 2025年5月20日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	540円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	540円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	0円
g. 分配金	0円

○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の「運用報告書に記載すべき事項」を「運用状況に係る情報」に変更するなどの必要があるため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年4月1日）。

＜参考情報＞組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド (United Indonesia Equity Fund)
形態	シンガポール籍外国投資信託（円建て）
運用の基本方針	インドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。
主な投資制限	①有価証券の空売りは行いません。 ②デリバティブの利用は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ⑤為替ヘッジは行いません。 ⑥＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞ 1 発行体10%以内
決算日	毎年12月31日
信託報酬等	純資産総額に対して年率0.80% ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査費用、弁護士費用等）、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。
申込・解約手数料	ありません。
投資顧問会社	UOBアセットマネジメント・リミテッド (UOB Asset Management Ltd.)
副投資顧問会社	P T UOBアセットマネジメント (インドネシア) (PT UOB Asset Management Indonesia)

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

■損益計算書

期間：2024年 5 月21日から2024年12月31日
(\$)

収益	
受取配当金	210, 151
収益合計	210, 151
費用	
管理報酬	79, 781
信託報酬	4, 393
監査報酬	15, 500
名義書換費用	14, 466
評価費用	26, 594
保管費用	23, 292
創立費	33, 203
取引費用	262, 884
支払利息	95
その他費用	35, 108
費用合計	495, 316
純利益／（損失）	△285, 165
投資およびデリバティブの純利益／（損失）	
投資純利益／（損失）	△533, 715
デリバティブ純利益／（損失）	△ 37, 038
為替差益／（差損）	15, 702
	△555, 051
税引前当期純利益／（損失）	△840, 216
税金	△ 42, 030
税引後当期純利益／（損失）	△882, 246

■組入資産の明細

○ポートフォリオ明細

2024年12月31日時点

United Indonesia Equity Fund

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（%）
業種別			
株式			
コミュニケーション・サービス			
INDOSAT TBK PT	900,100	189,204	0.72
SURYA CITRA MEDIA TBK PT	13,097,200	185,388	0.71
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK PT	5,186,900	1,191,418	4.52
XL AXIATA TBK PT	1,027,000	195,857	0.74
コミュニケーション・サービス合計		1,761,867	6.69
一般消費財・サービス			
ASPIRASI HIDUP INDONESIA TBK PT	3,950,500	264,525	1.00
BUKALAPAK.COM TBK PT	28,906,900	306,266	1.16
DAYA INTIGUNA YASA TBK PT	1,771,600	267,284	1.02
GOTO GOJEK TOKOPEDIA TBK PT	95,401,300	566,030	2.15
一般消費財・サービス合計		1,404,105	5.33
生活必需品			
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK PT	239,300	230,718	0.88
INDOFOOD SUKSES MAKMUR TBK PT	1,649,500	1,076,540	4.08
PP LONDON SUMATRA INDONES TBK PT	4,428,200	365,948	1.39
SUMBER ALFARIA TRIJAYA TBK PT	1,591,400	384,425	1.46
生活必需品合計		2,057,631	7.81
エネルギー			
AKR CORPORINDO TBK PT	1,256,200	119,252	0.45
ALAMTRI RESOURCES INDONESIA TBK PT	861,600	177,459	0.67
HARUM ENERGY TBK PT	2,009,200	176,259	0.67
INDIKA ENERGY TBK PT	2,751,300	348,631	1.32
MEDCO ENERGI INTERNASIONAL TBK PT	2,838,700	264,667	1.01
エネルギー合計		1,086,268	4.12

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（%）
金融			
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	2,485,600	2,038,306	7.73
BANK JAGO TBK PT	3,214,900	662,157	2.51
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	4,375,600	2,113,973	8.02
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO TBK PT	2,895,300	1,067,505	4.05
BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO TBK PT	6,293,800	2,176,507	8.26
BANK SYARIAH INDONESIA TBK PT	3,675,200	850,415	3.23
BANK TABUNGAN NEGARA (PERSERO) TBK PT	5,252,900	507,564	1.93
BFI FINANCE INDONESIA TBK PT	3,939,100	315,512	1.20
SARATOGA INVESTAMA SEDAYA TBK PT	2,546,900	451,175	1.71
金融合計		10,183,114	38.64
ヘルスケア			
KALBE FARMA TBK PT	2,050,100	236,320	0.90
MEDIKALOKA HERMINA TBK PT	5,549,700	766,733	2.91
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TBK PT	1,285,400	276,732	1.05
ヘルスケア合計		1,279,785	4.86
資本財・サービス			
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	622,900	258,703	0.98
素材			
AMMAN MINERAL INTERNASIONAL TBK PT	513,200	368,649	1.40
AVIA AVIAN TBK PT	13,519,300	458,354	1.74
BUMI RESOURCES MINERALS TBK PT	9,217,700	270,325	1.03
CHANDRA ASRI PACIFIC TBK PT	1,638,400	1,041,522	3.95
ESSA INDUSTRIES INDONESIA TBK PT	9,245,800	634,770	2.41
PANTAI INDAH KAPUK DUA TBK PT	857,000	1,162,219	4.41
PETROSEA TBK PT	242,200	567,105	2.15
TIMAH TBK PT	1,664,400	150,948	0.57
素材合計		4,653,892	17.66
不動産			
BUMI SERPONG DAMAI TBK PT	5,972,800	478,406	1.81
PAKUWON JATI TBK PT	7,732,400	260,846	0.99
不動産合計		739,252	2.80

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（%）
公益事業			
BARITO RENEWABLES ENERGY TBK PT	1,308,400	1,028,588	3.91
PERUSAHAAN GAS NEGARA TBK PT	6,850,000	923,155	3.50
公益事業合計		1,951,743	7.41
株式合計		25,376,360	96.30
投資銘柄合計		25,376,360	96.30
その他純資産／（負債）		975,755	3.70
投資家に帰属する純資産		26,352,115	100.00

（注1）UOBアセットマネジメント・リミテッドからのデータ提供を受けて作成しております。

（注2）作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

SOMPOマネープールマザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2024年10月18日）

＜計算期間 2023年10月19日～2024年10月18日＞

SOMPOマネープールマザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
2期(2020年10月19日)	9,981	△0.1		—		168
3期(2021年10月18日)	9,972	△0.1		—		332
4期(2022年10月18日)	9,962	△0.1		—		166
5期(2023年10月18日)	9,951	△0.1		—		100
6期(2024年10月18日)	9,949	△0.0		42.5		94

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。
(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

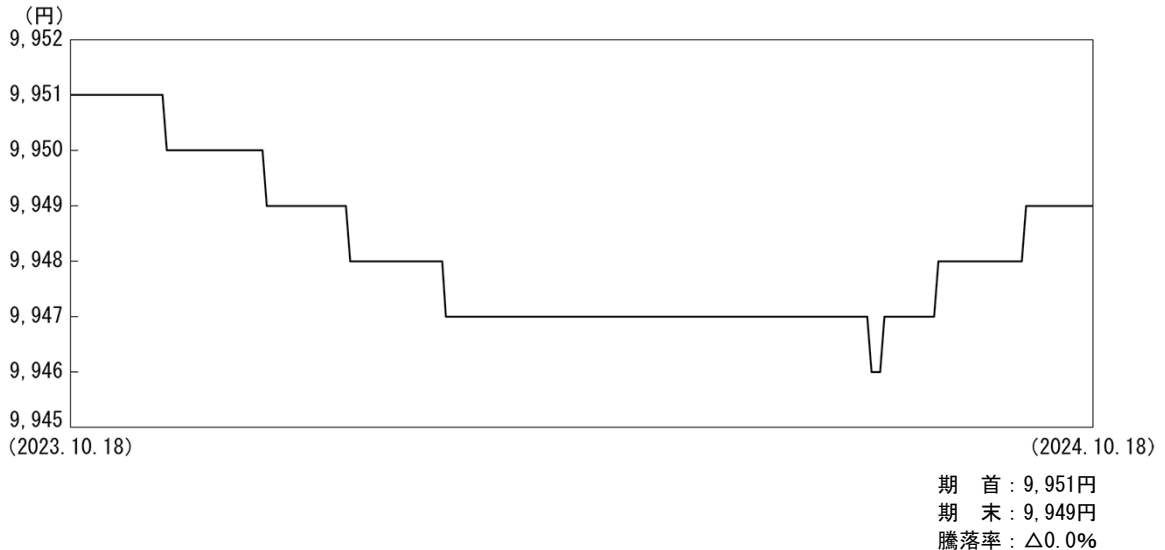
年	月	日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
				騰	落 率		
	(期 首)		円		%		%
	2023年10月18日		9,951		—		—
	10月末		9,951		0.0		—
	11月末		9,950		△0.0		—
	12月末		9,949		△0.0		—
	2024年1月末		9,948		△0.0		—
	2月末		9,948		△0.0		—
	3月末		9,947		△0.0		12.0
	4月末		9,947		△0.0		60.5
	5月末		9,947		△0.0		51.3
	6月末		9,947		△0.0		50.4
	7月末		9,946		△0.1		61.8
	8月末		9,948		△0.0		65.2
	9月末		9,949		△0.0		56.5
	(期 末)						
	2024年10月18日		9,949		△0.0		42.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2023年10月19日～2024年10月18日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

2024年3月まで短期金融資産の利回りがマイナス圏で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を小幅に下回りました。

■投資環境

2024年3月までは日銀のマイナス金利政策が継続したことから、無担保コールレート（オーバーナイト物）は、概ね $-0.1\% \sim -0.0\%$ の範囲で推移しました。

マイナス金利政策解除後は、概ね $0.05\% \sim 0.15\%$ の範囲で推移しましたが、7月の政策金利引上げ後は、概ね $0.20\% \sim 0.25\%$ の範囲で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

2024年3月までは短期金融市場において国債の利回りがマイナスであったため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。4月以降は、コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月19日～2024年10月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 3 (3)	% 0.032 (0.032)	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	3	0.032	
期中の平均基準価額は9,948円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年10月19日～2024年10月18日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 169,988	千円 — (130,000)

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還等による増減分です。
(注3) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月19日～2024年10月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月18日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末				残存期間別組入比率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率			
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	40,000	39,997	42.5	—	—	—	42.5
	(40,000)	(39,997)	(42.5)	(—)	(—)	(—)	(42.5)
合 計	40,000	39,997	42.5	—	—	—	42.5
	(40,000)	(39,997)	(42.5)	(—)	(—)	(—)	(42.5)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。
(注3) ()内は非上場債で内書き。
(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1249回国庫短期証券	—	20,000	19,998	2024/11/11
第1253回国庫短期証券	—	20,000	19,998	2024/12/ 2
合 計		40,000	39,997	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年10月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	39,997	42.5
コール・ローン等、その他	54,108	57.5
投資信託財産総額	94,105	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月18日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	94,105,248
コール・ローン等	54,107,645
公社債(評価額)	39,997,440
未収利息	163
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	94,105,248
元本	94,586,271
次期繰越損益金	△ 481,023
(D) 受益権総口数	94,586,271口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,949円

(注1) 信託財産に係る期首元本額101,006,335円、期中追加設定元本額46,873,490円、期中一部解約元本額53,293,554円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

世界株式インデックス戦略ファンド(資産成長型) 2023-07	8,147,479円
世界株式インデックス戦略ファンド(償還条項付) 2023-07	7,574,845円
東洋・中国A株ファンドDD「華夏」2020	16,286,625円
東洋・中国A株ファンド「創新」2021(限定追加型)	27,036,732円
東洋・中国A株オープン「創新」	3,332,864円
米国株式プレミアムキャリー戦略ファンド	10,130,717円
東洋・インドネシア株式ファンド	22,077,009円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 0.9949円

(注4) 期末における元本の欠損金額 481,023円

○損益の状況 (2023年10月19日～2024年10月18日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	△ 2,006
受取利息	10,449
支払利息	△ 12,455
(B) 有価証券売買損益	9,440
売買益	9,440
(C) 保管費用等	△ 28,613
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 21,179
(E) 前期繰越損益金	△489,908
(F) 追加信託差損益金	△243,490
(G) 解約差損益金	273,554
(H) 計(D+E+F+G)	△481,023
次期繰越損益金(H)	△481,023

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。